

平成24年度

東京都中小企業ものづくり 人材育成大賞知事賞

受賞企業等決定

都では、技能者の人材育成と技能継承に取り組んでいる都内の中小企業等で、特に成果をあげた中小企業等を「東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞」として表彰しています。

このたび、第9回となる平成24年度「東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞」の受賞企業について、学識経験者等で構成される審査会において審査し、大賞1社、奨励賞3社を決定しました。

この表彰制度により、中小企業等における技能者の処遇・地位の向上が図られ、東京の産業の活性化と競争力のある東京のものづくり産業がさらに発展することを期待しています。



株式会社今野製作所

(足立区：足立区推薦)



ダイヤ精機株式会社

(大田区：東京商工会議所推薦)

株式会社原工業所

(羽村市：羽村市推薦)

株式会社三信精機

(大田区：大田区推薦)



東京都産業労働局



足立区：足立区推薦

株式会社今野製作所

《金属加工業》

〒123-0873 東京都足立区扇1-22-4
電話：03-3890-3406 FAX：03-3856-1740
URL：<http://www.bankin-order.com/>



大賞



代表取締役社長
今野 浩好

昭和36年創業のステンレス製品の「単品製作専門工場」である。既製品にはなく、完全な図面がない状態からオーダーメイドで多様な製品を製作している。「箱もの」、「枠もの」、「丸もの」のさまざまな製作を総合的に手がけており、熟練の技能者の「技」と「知恵」を活かし、使用条件を考慮した仕様の具体化や部品選定など設計サポートを伴った製作をしている。製作記録は全てデータで保管し、次の注文に円滑に対応できるようにしている。もう一つは、「イーグル」というブランドの油圧機器メーカーとして、「油圧式爪つきジャッキ」等を製作・販売している。

人材育成に関する基本的要素

人材育成に関する基本理念をまとめた「人材育成基本計画書」を作成し、その計画書に基づき人材育成目標と会社のめざす人材像について「階層別（1～5級職）」・「職種別（営業・技術・製造・総務管理）」の基準を設け、毎年目標に達成した職員を管理職会議で認定する評価制度及び資格制度を設けている。職員の能力向上のために、履修科目体系表を設け、年度ごとに必要な研修内容を計画し、履修させている。



技能者の能力開発への取組

2008年から通年で基礎技能研修（製図・旋盤・溶接等）を行い、若年技能者の技能向上を図っている（城東職業能力開発センターの現場支援訓練事業を利用）。社員が申請する外部研修等に対しても、受講費用、交通費の支給及び5日間の有給研修休暇の付与や、研修が休社日に行われるときは1日3,000円の研修奨励金を給付している。

技能者の処遇・地位向上への取組

高度な技能を有する社員に対して、定年退職後も65歳まで継続して能力発揮の場を提供するため、再雇用制度を設けている。高度な技能を有する役員経験者は、若手社員を育成するために65歳を超えても常任顧問として雇用しており、現在常任顧問1名が技能継承のため後輩の指導に従事している。

地域・社会的貢献やその他の人材育成の取組

デュアルシステムの生徒を1ヶ月間受入れ、ステンレス板金加工作業に従事させたり、2002年から毎年インターンシップとして高専の生徒を2週間受入れ、インターンシップ用のカリキュラムを作成して、終了時には完成品を製作する課題を与えている。職場体験として、高校生の夏休み期間中の3日間受入れをするなど、幅広い活動を行っている。



奨励賞



大田区：東京商工会議所推薦

ダイヤ精機株式会社

《金属加工業》

〒146-0083 東京都大田区千鳥2-40-15
電話：03-3758-3351 FAX：03-3758-4595
URL：<http://www.daiyaseiki.co.jp/>

自動車メーカー及び部品メーカー向けのゲージや金属部品、治具など精密加工部品の設計から製作までを行っている多品種少量生産の一貫加工メーカーである。特に超精密加工を得意としており、優れた技術力によるミクロン単位での加工精度に加えて、バーコード管理により製品の短納期・特急対応・原価低減対応を実現している。国内外の自動車工場の足回り部品やエンジンの生産ラインにおいて、自社のゲージや治具のが欠かせないものとなっている。



代表取締役
諏訪 貴子



羽村市：羽村市推薦

株式会社原工業所

《アルミ合金鋳物部品製造業》

〒205-0023 東京都羽村市神明台4-10-1
電話：042-551-9208 FAX：042-553-2743
URL：<http://www.harakogyosho.com/>

創業60余年のアルミ金型鋳物の専門メーカーである。自動車部品・トラック用部品・産業用機械部品などを月に数百から1万個の単位で生産することを得意としている。金型重力鋳造法により砂型鋳物に比べて安定した品質と低コストで生産できる。金型を製作する前に3次元CADデータを基に湯流凝固解析で繰り返しシミュレーションを行い要求品質の適合性確認を行い、量産開始後はサーモグラフィによる金型温度管理、X線透視装置による製品の内部欠陥の確認などで高品質の製品を提供している。



代表取締役社長
原 敏也



大田区：大田区推薦

株式会社三信精機

《精密機械加工及び省力化設備機器開発製造業》

〒146-0093 東京都大田区矢口3-15-18
電話：03-3758-5311 FAX：03-3758-7216
URL：<http://www.sanshinseiki.co.jp/>

昭和45年創業、化粧品生産設備、医療関連用設備、一般設備機器などの機器の製造と精密部品加工を行っている。化粧品生産設備における充填・成形技術では、化粧品業界における大きなシェアを占めている。社内での設計から製造までのすべての工程の一貫生産による、確かな技術力と迅速な対応が強みである。製造した商品には充実したメンテナンスサポート体制を組んで、アフターフォローを行っている。また、省力化・品質向上・新製品の開発等の多様な要望に対して、実績と技術力により対応している。



代表取締役
渡辺 慶征



技能者の育成と技能継承への取組

- ①社員の目標管理のため「チャレンジシート」を活用し、これに基づき年2回の全員面接、各自の目標設定と査定を行っている。
- ②独自の新入社員育成（未経験者）の育成プログラムがある。（ア）1人に1人の生活相談係、（イ）机上の教育の実施（1週間）、（ウ）交換日記の実施（1ヶ月）、（エ）変化のある経験（1ヶ月～3ヶ月）：各種の機械を操作等、（オ）成功事例で自信をつけさせる（3ヶ月～1年）、（カ）1人立ちさせる（1年以降）等の取組みをしている。
- ③資格取得に対する受験費、教材費、交通費、材料費、昼食費等の費用は全額会社負担しており、受験日当日を出勤扱いとしている。
- ④若手の人材確保のためのプロジェクトチームを結成し、（ア）若者の意識調査、（イ）工業フェア出展、（ウ）若者とのマッチングフェア、（エ）パンフレット、HPの変更を実施し、若手の就職希望者を増やす取組みをしている。
- ⑤デュアルシステムの訓練生やインターンシップとして生徒の受入れを行い、幅広く活動をしている。
- ⑥平成22年度に若手の人材確保と人材育成に取組んでいることが評価され、大田区の「人に優しい部門」の「優工場」に認定・表彰されている。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①社員の技能向上に関する目標管理制度を設け、所属長との面接を年間3回実施し、個々の目標設定、進捗管理を実施している。更に、技能・目標管理・成果に対する人事評価制度を設け、年度末及び年2回の賞与時に査定を行っている。
- ②人事評価制度を反映する制度として技能に応じた職能級（1～4等級）を設けている。
- ③若手社員への技能伝承の取組として、毎週月曜日に座学による鋳造の技能講習を実施している。
- ④作業を進めるうえでの改善などを社員が提案する「改善提案制度」を実施し、提案内容により社員へ褒賞金を出している。
- ⑤平成14年度10月から3年間単位で、3人ずつベトナムからの技能訓練生を受入れ、鋳造の現場作業に従事させている。
- ⑥平成22年度経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）」の採択を受けて産学官連携による研究開発を進め、自社開発による提案型のものづくりにつなげる取組みをしている。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①従業員が個人目標を設定し、社長が面談によりその目標達成度を確認し、人事評価し、賞与に反映させている。
- ②若年者を積極的に採用し、若手技能者には熟練技能者がマンツーマンで製造現場の実践的な技能を徹底的に教えている。20代から70代までバランス良く技能者がいるため、中堅技能者と若年者との組合せの作業の中で若年者は技能習得に励んでいる。
- ③優れた熟練技能者は、定年後も嘱託社員として再雇用している。若手技能者への技能伝承に関する業務を中心に従事している。
- ④六郷工科高校の生徒をデュアルシステムやインターンシップの生徒として受入れ、機械加工の体験をさせている。大田区の中学校や小学校の職場体験や社会科見学の受入を行い、幅広い活動をしている。
- ⑤平成23年度に「大田区優工場認定制度」において「総合部門賞」の「優工場」に認定・表彰されている。

東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞 受賞企業一覧（平成16年度～平成23年度）

	大 賞	奨 励 賞
23年度	(株)三ツ矢 (電気めっき加工業)	(株)マテリアル (精密機械加工業・非鉄金属材料販売業)
		(株)笹川製作所 (機械加工製造業)
		(株)酒井ステンレス (金属加工業)
		安立計器(株) (温度計測器製造業)
22年度	(株)ヒキフネ (めっき加工業)	カインズ(株)／(株)カナック企画 (カー AV取付キットの開発・製造・販売)
		東京美術紙工協業組合 (書籍製本)
		(株)フルハートジャパン (電気機械器具製造業)
		(株)メトロール (精密機械器具製造業)
21年度	(株)東京ダイヤモンド工具製作所 (ダイヤモンド工具全般の製造、販売、修理及び機械器具の販売)	(株)西村製作所 (金属製品製造業)
		(株)吉田製作所 (スクリーン印刷業)
20年度	三益工業(株) (精密機械加工、真空熱処理)	(株)オーワ (鉄道車輛室内金具製造及び部品製造)
		(株)浜野製作所 (金属プレス、板金加工)
		根本特殊化学(株) (化学品製造業)
		(株)島田電機製作所 (エレベータ表示器等の製造)
19年度	堀越精機(株) (金属加工業)	バキュームモールド工業(株) (プラスチック製品の真空金型等の製作)
		(株)ミキモト装身具 (貴金属装身具の製造等)
		千代田第一工業(株) (電気めっき業)
18年度	吉田テクノワークス(株) (情報通信機器部品の製造等)	大肯精密(株) (機械製造業)
		(株)サンリック (特殊金属加工業等)
		(株)タムラエジア (金属加工業)
17年度	(株)東陽製作所 (自動車部品等製造業)	(株)成立 (金属加工業)
		(株)宇野澤組鐵工所 (一般機械製造業)
		(株)昭和製作所 (金属加工業)
16年度	(株)奈良機械製作所 (産業機械製造業)	橘鍛工(株) (金属熱処理加工業)
		(株)上島熱処理工業所 (金属熱処理加工業)
		(株)松崎マトリクステクノ (繊維精密機械設計・製造業)

平成24年度実施スケジュール

推薦依頼	5月21日(月)
推薦受付	7月3日(火)
贈呈審査会	8月1日(水)、29日(水)、9月4日(火)、10日(月)
表彰式	11月16日(金)

選定の対象

技能者の育成と処遇・地位の向上に努めた中小企業、企業組合及び協業組合のうち、次の1及び2のいずれにも該当する中小企業等であって、かつ3から6までのいずれかに該当する中小企業等

- 1 都内に所在する中小企業等で、「ものづくり基盤技術振興基本法施行令」第2条に定める業種であること。
- 2 過去5年間の間に法令等に違反した事実のない中小企業等
- 3 技能の向上のために技能者の能力開発を積極的に行っている中小企業等
- 4 技能者の処遇・地位向上に独自の取組を行っている中小企業等
- 5 地域や業界における技能継承に積極的に取り組み、その貢献が顕著な中小企業等
- 6 その他人材育成について独自の取組を行っている中小企業等

選定の方法

地域総合経済団体、区市等から候補企業の推薦を受け付け、学識経験者などで構成される「東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞贈呈審査会」において、贈呈を行うことの適否について総合的見地から審査を行います。

【問い合わせ先】

東京都産業労働局雇用就業部能力開発課技能評価担当

住所：〒163-8001東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎31階北側
電話：03-5320-4717

TOKYOはたらくネットのホームページ
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>

